

# 総合型地域スポーツクラブを核とした活力ある地域づくり推進事業実践事例

都道府県名

宮城県

受託団体名

(財)宮城県スポーツ振興財団 みやぎ広域スポーツセンター

実践テーマ

子どものスポーツ活動の充実

～スポーツ好きを育てる～

## 【テーマ設定の理由】

県内の総合型地域スポーツクラブ(以下総合型クラブ)の運営について、表記事業テーマに対するモデル事業を通し、活動が活性化することで、本県の他の総合型クラブの活動にも波及効果をもたらし、各設立地域における総合型クラブ設立の意義を広め、各設立地域の活性化に結びつける。また、県教育委員会や広域スポーツセンター、体育協会等の既存の団体による連携を促進し、本年における設立済み総合型クラブへの支援体制を整備充実することをねらいとする。

## 実践クラブ評価委員会

丸山 富雄 氏

(仙台大学教授)

谷山 知宏 氏

(宮城県教育庁スポーツ健康課主幹)

高橋 稔 氏

(財団法人宮城県体育協会事業課長兼スポーツ少年団課長)

山内 直子 氏

(NPO法人宮城県レクリエーション協会事務局長)

阿部 利夫 氏

(松島町教育委員会スポーツ振興センター長)

熊谷 和彦 氏

(気仙沼市教育委員会生涯学習課長)

## 課題解決のために連携をとった機関・団体

■宮城県教育庁スポーツ健康課

■気仙沼市教育委員会

■財団法人宮城県体育協会

■

■NPO法人宮城県レクリエーション協会

■

■松島町教育委員会

■

## 【上記機関・団体と連携をとった効果】

宮城県体育協会や宮城県レクリエーション協会においては、クラブ所在市町のスポーツ少年団やスポーツ指導者の紹介、再委託先クラブ所在市町教育委員会においては、学校及び地域の関係団体との調整等協力いただくことで、クラブ育成やクラブを中心とした地域づくりの連携体制が発揮でき、各実践クラブのスポーツ活動による地域づくりの気運の高まりを感じ取ることが出来るようになった。

宮城県教育庁スポーツ健康課については、全体進行のアドバイスなどいただけただけにより、広域スポーツセンターが実践する事業がより効果的に行えた。

## 実践クラブ名 NPO法人なんでもエンジョイ面瀬クラブ【NEO】

### 【クラブ概要】

- ・設立年月日 平成 15 年 2 月 23 日 設立
- ・クラブ所在地 宮城県気仙沼市松崎猫淵19-14
- ・クラブの特色 地区体育振興会が学校と連携し、クラブ化。  
地域関係団体との連携により、青少年健全育成や地域コミュニティの構築から、面瀬地区の地域づくりに取り組んでいる。
- ・クラブマネジャーの活動状況 非常勤・無給
- ・会員数(H20.7.1現在) 343 人 ・定期活動種目数 10 種目
- ・会費の種類と金額 正会員  
①個人4,000円、②個人継続3,500円、③家族3,500円/1人、④家族継続3,000円/1人  
準会員  
①高齢者3,000円、②家族高齢者2,500円、③高校生2,000円、  
④幼児・小中学生2,000円  
※全て年会費
- ・平成20年度総予算額 4,557,883 円

## 実践プロジェクト① オモッピークラス(幼児～小学校低学年・親子)

### ◆プロジェクトのねらい

親子で様々な遊びや運動を通し、体を動かす楽しさを知る。  
子どもの健やかな成長のために必要な健康について知る。  
親のスポーツに対する意識改革を行なう。

### ◆実施概要

リズム運動・ボール遊び・エアロビクス等

### ◆参加者数 65 名 (開催回数 9回)

### ◆活動の様子



親子・兄弟でボール遊びを楽しむ様子



親子でエアロビクスを楽しむ様子

### ◆評価

親子のコミュニケーションの時間となった。また、他家族とのコミュニティの構築に結びつくとともに、お互いの子育ての情報交換の場となった。  
楽しい時間を共有することで、スポーツに対する意識の変化が見られた。

## 実践プロジェクト②

### エンジョイママクラス

#### ◆プロジェクトのねらい

様々なスポーツを親子で体験し、バランスの良い体づくり、体力向上を促進する。  
体を動かすことの楽しさを知る。  
競技ではなく楽しくスポーツすることの意義を親子で知る。

#### ◆実施概要

タグラグビー・エアロビクス・バドミントン・ソフトバレーボール・ドッジボール

◆参加者数 126 名（開催回数 9回）

#### ◆活動の様子



見ているだけの親ではなく「やってみせる」ことも子どもの楽しみにつながっていると実感した。



女の子に人気があった、エアロビクスの様子

#### ◆評価

親子のコミュニケーションの時間となった。また、他家族とのコミュニティの時間ともなり、地域のコミュニティの活動が広がった。  
競技スポーツではなく、楽しいスポーツを共有することで、スポーツに対する意識の変化が見られた。

## 実践プロジェクト③

### ネオパパクラス

#### ◆プロジェクトのねらい

中学校部活動種目を体験してみる。  
スポーツがより楽しく思えるよう、ゲーム要素を取り入れて体験する。  
仲間との協力することを学ぶ

#### ◆実施概要

卓球・バレーボール・ソフトテニス・体操・バドミントン・野球・バスケットボール・タグラグビー

◆参加者数 179 名（開催回数21回）

#### ◆活動の様子



お父さんの参加を促した「タグラグビー」の様子



お父さんと一緒に楽しく「体操」の様子

#### ◆評価

ルールや相手を尊重する事等、仲間と協力する中から、学んでくれたことは非常に評価できる。  
進学した際のスポーツの継続意識の動機付けとなった。  
父兄の協力体制が広がった。

## 実践プロジェクト④

### 中学生部活動支援

#### ◆プロジェクトのねらい

基礎的な運動能力を向上し、競技力の向上の基礎体力を身につける。  
地域のスポーツ指導者の指導力を向上する。  
地域と学校の連携を強化する。

#### ◆実施概要

卓球・バレーボール・野球・バスケットボール・ソフトテニス

◆参加者数 379 名（開催回数35回）

#### ◆活動の様子



基礎的な技術を習得するバレーボール



地域の方の指導にも熱心に耳を傾ける姿

#### ◆評価

1年生にとっては、練習の場ができ、満足できないようであった。しかし、2・3年生には、基礎的な内容が主となったため、物足りなさがあった。  
技術の向上が感じられ、より楽しさが増し、地域指導者も遣り甲斐を感じ、学校と地域の連携が深まった。

## 実践プロジェクト⑤

### ネオ祭り①～④

#### ◆プロジェクトのねらい

初めて参加される方が、スポーツに取り組むきっかけとなるよう地域スポーツイベントを開催し、特に子どもたちにスポーツを好きになってもらえるよう親子で参加できる内容で、本事業の理解促進を図る。

#### ◆実施概要

ネオ祭り①～ニュースポーツ体験①～  
ネオ祭り②～ニュースポーツ体験②～  
ネオ祭り③～正月遊び体験～  
ネオ祭り④～親子ボウリング大会～

◆参加者数 325 名（開催回数 4回）

#### ◆活動の様子



#### ◆評価

地域の子どもから高齢者までの多世代や親子で参加する場を提供する事ができ、他の家族とのコミュニケーションが広がり、登下校時に挨拶する機会も増え、防犯等にも役立っている。

## その他の取組

その他の取組みとしては、地域の子どもを取り巻く住民のスポーツに対する認識について、競技を主体としたスポーツ活動ではなく、楽しいを主体としたスポーツ活動の延長上に競技がある事等の意識を持ってもらうため、幼児親子対象の健康教室、指導者対象のスポーツ講習会、住民対象に将来の子どものために必要なスポーツ環境の整備をテーマとした講演会を行った。

## 本事業の成果

気仙沼市の教育委員会と広域スポーツセンター間でも情報の共有化を図り、地域やクラブへアドバイスできたことで、実践したクラブ事業については、多くの地域の関係団体に本事業の目的を受け入れていただき、再委託したクラブとの地域連携を得ることができた。特に子どもの体力低下や地域の人づくり、既存団体間の横連携による地域づくりに効果的な事業として理解いただけたことや、アンケートや実践事業の周知などにより、総合型地域スポーツクラブそのものの理解促進につながり、地域の活力につながった。

## 本事業の課題と今後の取組

### 課題

子ども達が活動する理想的な時間帯に指導ができる環境をつくるのは非常に難しい。父親の参加もあることが理想であった。  
親のスポーツに対する意識が競技的のため、叱る場面が多く見受けられ、意識改革の必要性を感じた。  
組織内の強化を行い、クラブの指導や運営の連携を図る必要性がある。  
クラブの事務的能力の向上が必要である。  
地域の各団体の得意分野を共有し、お互いに補い合う体制づくりと継続のための人材育成

### 今後の取り組み

クラブが取り組む活動としては、現状の今回の事業でも満足できるものがあるが、クラブが主体的にクラブ運営のノウハウを蓄積し、事務局機能を強化・充実し、あらゆるリスクに対抗できる組織基盤を構築する必要があり、今後の大きな課題であると思われる。  
関係者が全てボランティアであり、専門性に乏しくなってしまうことも懸念されるため、安定的な財源の確保と、様々なマネジメントに関する能力を身につけた職員の確保が必要と思われる。

(本件問合せ先:財団法人宮城県スポーツ振興財団みやぎ広域スポーツセンター TEL022-356-1589)